

令和 5 年度北海道園芸研究談話会第 2 回例会シンポジウム 「北海道の園芸産業における有機栽培の現状と将来展望」を開催

【概要】

有機農業は、農業の自然循環機能を大きく増進させるとともに環境負荷の低減効果も高く、且つその農産物の付加価値を高めるため、有利販売に繋がる取り組みです。農林水産省は令和3年にみどりの食料システム戦略を策定しこの取り組み拡大を支援しています。

本シンポジウムでは、分野を異にする4名の専門家による講演及び討論を通じ、北海道の園芸産業における有機栽培の現状と将来展望について考えます。

【日 程】 2023年9月22日（金） 13時30分～16時30分（受付：13時00分から）

【場 所】 北海道大学農学部 4階大講堂（札幌市北区北9条西9丁目）

札幌駅北口より徒歩15分

（農学部本館正面玄関より直接会場までお越しください。玄関入って正面に階段、向かって右手にエレベーターもございます。会場入口に受付がございますので、そちらで受付を済ませてお入りください。）

【主 催】 北海道園芸研究談話会

【後 援】 北海道大学大学院農学研究院

【対 象】 一般市民

【募集人数】 100人（先着順）

【参加費】 無料

【言語】 日本語

【プログラム】 13時30分

開会の辞 鈴木 卓 北海道園芸研究談話会幹事長

総合司会 北海道大学大学院農学研究院 齋藤陽子准教授

13時35分～14時05分 講師1 濱本ひとみ 氏

（North Aspiration 株式会社 代表取締役）

「消費者と売り場から見る有機野菜の課題について」

14時05分～14時35分 講師2 大塚幹浩 氏

（北海道農政部食の安全推進局食品政策課 主幹）

「北海道の有機農業の現状と展開方向」

（10分休憩）

14時45分～15時15分 講師3 櫻井道彦 氏

（北海道農政部生産振興局技術普及課 主査）

「北海道における有機農業の研究事例について」

15時15分～15時45分 講師4 大塚裕樹 氏

（有限会社大塚ファーム 代表取締役）

「大塚ファームの有機栽培での販売戦略について
～はじまって100年、そして200年へ～」

(10分休憩)

15時55分～16時25分 総合討論

16時30分 閉会の辞 竹永遵一 北海道園芸研究談話会研修幹事

【申込方法】 事前申込み不要

お問い合わせ先

北海道大学大学院農学研究院 講師 実山 豊 (じつやまゆたか)

T E L ・ F A X 011-706-2438 メール y-jitsu@agr.hokudai.ac.jp

談話会ホームページURL <http://www.haming.net/engei/danwakai/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

北海道の園芸産業における 有機栽培の現状と将来展望



(有)大塚ファームの皆様



North Aspiration (株) 取扱有機農産物一例

日時：令和5年9月22日（金）

13：30～16：30（開場13：00）

会場：北海道大学 農学部 4階 大講堂

（札幌市北区北9条西9丁目）

シンポジウム内容

参加費無料！ 事前申込不要！

司会 斎藤陽子氏（北海道大学大学院農学研究院）

○消費者と売り場から見る有機野菜の課題について
濱本ひとみ氏（North Aspiration（株）代表取締役）

○北海道の有機農業の現状と展開方向
大塚幹浩氏（北海道農政部 食の安全推進局食品政策課 主幹）

○北海道における有機農業の研究事例について
櫻井道彦氏（北海道農政部 生産振興局技術普及課 主査）

○大塚ファームの有機栽培での販売戦略について
（はじまって100年、そして200年へ）
大塚裕樹氏（（有）大塚ファーム 代表取締役）

○総合討論



【主催】北海道園芸研究談話会

【後援】北海道大学大学院農学研究院

【問い合わせ先】北海道大学農学部園芸学研究室 実山 豊

電話・FAX 011-706-2438 E-mail: y-jitsu@agr.hokudai.ac.jp

本シンポジウムの最新情報は、北海道園芸研究談話会の

ホームページでもご覧いただけます。右のQRコードからお入り下さい。

